

熊本県本部

新入組合員向け労働セミナー



事業内容

組合員となっておおむね3年目以内の組合員を対象に、組合活動の必要性、自治労共済制度、政治学習などの基礎を学び、単組間の交流をはかることを目的として開催した。

実施日

12月10日（土）

実施場所

熊本県本部

カリキュラム

- 1 講義「組合、自治労って何？」 木村執行委員長
- 2 講義「労働者の権利・賃金」 坂梨調査部長
- 3 講義「ユース部の取り組みについて」 ユース部
- 4 グループワーク「職場のことを話してみよう」 コーディネーター：ユース部
- 5 講義「政治活動の必要性について」 西岡熊本市議会議員
- 6 講義「組合員の組合員による組合員のための自治労共済」
- 7 まとめ・アンケート記入・写真撮影
- 8 交流会

参加者数

44人

青年・女性の事業の関わり方

参加者に楽しく肩の力を抜いて参加してもらうことを目的とし、参加者と同世代である県本部ユース部が企画・運営を行った。

事業に携わった青年・女性からの意見

何となく組合に加入する人が多く、まだ組合活動への理解がない若手に対して、どう話せば伝わるか、どう伝えれば理解してもらえるかを考えるいい機会になった。

成果と課題

良かった点

- 参加者アンケートにおいて、9割以上の参加者が、「よくわかった」「わかった」と回答した。
- 他にも「賃金が上がったり下がったりする仕組みが理解できた」「何のために組合があるのかよくわかった」などの意見も多数あった。

悪かった点

今後の課題

講義に入る前にアイスブレイクを行うと、初めから緊張がほぐれた状態でセミナーに臨めた。

